

2021年度 指導計画表

授業科目	構成理論Ⅱ	学年	2 学年
担当教員・講師	伊藤 信子	単位時間	60
使用する教本・テキスト	和裁上 和裁教本中級・上級	授業方法	講義
実務経験	和裁士としての実務経験あり。		

指導目標

男物袷長着・女物、男物羽織・絵羽きもの・コート 類の
裁断・標し付け・縫い方など構成を学ぶ

到達目標

羽織や絵羽のきもの裁ち切り計算から標付け、縫い方を身につけ、
完成させることが出来るようになる。羽織・男物袷の部分縫いも同時に完成させる。

指導計画表

指導項目	指導内容
1 オリエンテーション	<ul style="list-style-type: none"> ・ 反物の扱い・縫製の注意点 ・ 寸法の決め方
2 女物袷羽織	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各部名称と寸法の決め方 ・ 裁ち方、積もり方、標付け、縫い方 ・ 羽織り衿部分縫い
3 男物袷長着	<ul style="list-style-type: none"> ・ 女物との違い ・ 名称、寸法、裁ち方、積もり方、標付け、縫い方 ・ 衿部分縫い
4 紋合わせ・柄合わせ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 礼装きもの扱い方 ・ 紋の合わせ方、柄の合わせ方
5 男物袷羽織	<ul style="list-style-type: none"> ・ 女物との違い ・ 名称、寸法、裁ち方、積もり方、標付け、縫い方
6 道行コート	<ul style="list-style-type: none"> ・ 名称、寸法、裁ち方、積もり方、標付け、縫い方
7 雨コート・道中着・応用コート	<ul style="list-style-type: none"> ・ 二部式を含め衿の型による種類と縫い方
8 アンサンブルと帯	<ul style="list-style-type: none"> ・ 男物、四つ身 ・ 帯の種類と名古屋平仕立て

評価方法

前期・後期の学期末に行なう筆記試験を行なう
成績評価基準は出席率20%、筆記試験と提出物80%